

オサムシ研究者
水沢清行氏の
コレクションの
一部を展示

大きな
トリバネアゲハの
なかまを
一挙に展示

昆虫

しらべて まもる多様性

相模原市内で
絶滅した昆虫を紹介
(展示標本入替あり)

令和8年7月11日(土)~8月30日(日)

観覧
無料

開館時間 午前9時30分~午後5時

会場 相模原市立博物館 特別展示室

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、7月21日(火)、8月12日(水)

協力 東京農業大学昆虫学研究室



相模原市立博物館
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

〒252-0221 相模原市中央区高根3-1-15

<https://sagamiharacitymuseum.jp/>



相模原市立博物館

検索

相模原市立博物館
HP

昆虫

しらべて まもる 多様性

昆虫は地球上で最も種数が多い生きものです。

その数、なんと100万種以上！

一方で、近年では絶滅が心配される昆虫も増えています。

この企画展では、たくさんの実物標本から昆虫の多様性に迫るとともに、昆虫をしらべてまもる取り組みの最前線をご紹介します。

昆虫の 多様性

トリバネアゲハの
なかまなど、
世界の昆虫の
標本を展示します。

昆虫を しらべる

身近な昆虫を調べる方法や
専門的な研究に
ついて紹介します。

昆虫を まもる

相模原市内で絶滅が心配される
昆虫たちのほか、
絶滅危惧種ギフチョウを守る
取り組みの最前線を紹介します。

関連事業

展示解説

7月11日(土)、7月26日(日)、8月8日(土)
午後2時～午後2時30分

対象 どなたでも (希望者は直接会場へ)

昆虫標本作製実演

7月26日(日)、8月8日(土)
両日ともに午前10時～正午、午後1時～午後4時

対象 どなたでも (希望者は直接会場へ)

昆虫標本作製講座

コガネムシ類の標本作製の体験講座です。

8月23日(日) ①午前10時～正午 ②午後2時～午後4時

会場 実習実験室 対象 どなたでも (小学生以下は保護者同伴)

定員 各回 10 名 (事前申込制・多数の場合は抽選) ※詳細は当館 HP まで

講演会「まもろう! 関東最後のギフチョウ」

相模原市内に生息する絶滅危惧種、ギフチョウの保全について考える講演会です。

8月9日(日) 午後1時～午後4時

会場 大会議室 演者 中村康弘氏 (日本チョウ類保全協会)、
荻部治紀氏 (神奈川県立生命の星・地球博物館) ほか

定員 200 名

対象 どなたでも (小学生以下は保護者同伴 / 希望者は直接会場へ)

参加
無料



相模原市立博物館
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

〒252-0221 相模原市中央区高根3-1-15

お車

- 国道16号「共和4丁目」交差点を西へ500m
- 東名高速道路「横浜町田IC」から約11km
- 圏央道「相模原愛川IC」から約6km

無料駐車場あり

公共交通機関

J R 横浜線 淵野辺駅南口から **最寄駅**

徒歩 20分

バス 青葉循環左廻り(淵37系統)「市立博物館前」下車すぐ
青葉循環右廻り(淵36系統)「市立博物館前」下車すぐ

J R 相模線 上溝駅から

バス 淵野辺駅南口行き(淵52・淵53・淵59系統)「弥栄」下車11分

J R 横浜線 相模原駅南口

小田急線 相模大野駅北口から

バス 相模原駅南口行き⇄相模大野駅北口行き
(相02系統)「宇宙科学研究本部」下車8分

TEL 042-750-8030
FAX 042-750-8061

